



故 大島 賢三 氏（おおしま けんぞう） 元国連大使

1967年4月東京大学法学部より外務省入省。経済協力局技術協力課長、同局政策課長、駐米国公使、国際協力事業団（現 JICA）総務部長、アジア局審議官、経済協力局長、国連事務次長（人道問題担当）、駐オーストラリア大使、国連政府代表部大使、（独）国際協力機構（JICA）副理事長、原子力規制委員会委員、（一社）アフリカ協会理事長などを歴任。2018年瑞宝重光章。2021年5月29日ご逝去。

国際防災・人道支援協議会 (Disaster Reduction Alliance (DRA))

2002年10月、国際的な防災・人道支援活動に貢献することを目的に設立され、阪神・淡路大震災からの復興のシンボル・プロジェクトとして整備された HAT 神戸を中心に、多様な防災関係機関が連携を図り、協働して事業を行っており、現在、会員として20機関が参画しています。

<https://www.dri.ne.jp/useful/network/dra/>

【構成メンバー】（会員20機関）

アジア太平洋地球変動研究ネットワーク (APN) センター
アジア防災センター (ADRC)
神戸地方気象台
神戸赤十字病院
国際エメックスセンター (EMECS)
国際協力機構 (JICA) 関西センター
国際復興支援プラットフォーム (IRP)
国連防災機関 (UNDRR) 神戸事務所
国連人道問題調整事務所 (OCHA) 神戸事務所
世界保健機関健康開発総合研究センター (WHO) 神戸センター
地球環境戦略研究機関 (IGES) 関西研究センター
日本赤十字社兵庫県支部
人と防災未来センター (DRI)
兵庫県国際交流協会 (HIA)
兵庫県こころのケアセンター (HITS)
兵庫県災害医療センター (HEMC)
兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科
兵庫県立大学 防災教育研究センター
ひょうご震災記念21世紀研究機構 (Hem21)
兵庫耐震工学研究センター (E-Defense)

故 大島 賢三 元国連大使を偲ぶシンポジウム 国際社会における防災協力と人道支援

2021年5月に逝去された大島賢三氏は、国際協力機構 (JICA) 関西センター、国連人道問題調整事務所 (OCHA) 神戸事務所などの誘致に尽力され、HAT 神戸における防災・人道支援の国際的拠点の形成に寄与されました。

国連大使、国連事務次長を歴任するなど国際人道支援分野で多大な功績を残された故人を偲び、感謝の意を表するとともに、国際的な防災・人道支援活動のより一層の推進を図ることを目指してシンポジウムを開催します。

日時 2023年5月22日(月) 13:30～16:50

場所 人と防災未来センター東館1階こころのシアター



YouTube 視聴

プログラム 総合司会：独立行政法人国際協力機構 (JICA) 関西センター 木村 出 所長

時 間	プログラム
13:30-13:50	開会 主催者挨拶 五百旗頭 真 国際防災・人道支援協議会 (DRA) 会長 公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長 来賓挨拶 (外務省) 姫野 勉 政府代表 / 特命全権大使 (関西担当) 黙祷 故人追悼動画紹介
13:50-14:20	基調講演 (1) 井戸 敏三 公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構特別顧問 (前兵庫県知事)
14:20-14:50	基調講演 (2) 星野 俊也 国連合同監査団 (JIU) 監査官
14:50-15:00	休憩
15:00-16:30	パネルディスカッション テーマ「これからの国際防災協力・人道支援と日本/兵庫の役割」 パネリスト： ・阿南 惟茂 元駐中国日本国特命全権大使 ・芹田 健太郎 神戸大学名誉教授 ・河田 恵昭 人と防災未来センター長 ・宮崎 桂 独立行政法人国際協力機構 (JICA) 理事 モデレーター： 五百旗頭 真 国際防災・人道支援協議会 (DRA) 会長 公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長
16:30-16:50	写真撮影・閉会

〈主催〉国際防災・人道支援協議会 (DRA)

〈共催〉独立行政法人国際協力機構 (JICA)、(公財) ひょうご震災記念21世紀研究機構

〈後援〉外務省

プロフィール

〈主催者挨拶、パネルディスカッション・モデレーター〉



五百旗頭 真氏(いおきべ まこと)

国際防災・人道支援協議会 (DRA) 会長
(公財) ひょうご震災記念21世紀研究機構 理事長

1943年兵庫県西宮市出身。京都大学大学院法学研究科修士課程修了。法学博士。神戸大学法学部教授、防衛大学校長、兵庫県立大学理事長などを歴任。2012年より(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長。この間、日本政治学会理事長、政府の東日本大震災復興構想会議議長、くまもと復旧・復興有識者会議座長なども歴任。文化功労者。宮内庁参与。著書に『日本政治外交史』『米国の日本占領政策』『大災害の時代 未来の国難に備えて』など多数。

〈来賓挨拶〉



姫野 勉氏(ひめの つとむ)

政府代表／特命全権大使(関西担当)

大阪大学法学部卒業、1980年4月外務省入省。国際経済第二課長、西欧第二課長、在ジュネーブ日本政府代表部公使、OECD代表部次席公使、在ボストン総領事、駐ガーナ兼リベリア兼シエラレオネ大使などを歴任。2021年12月より政府代表／特命全権大使(関西担当)。

〈基調講演(1)〉



井戸 敏三氏(いど としぞう)

公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構 特別顧問
(前兵庫県知事)

東京大学法学部卒業後、自治省入省。鳥取、佐賀、宮城、静岡、各県勤務。自治省大臣官房審議官、兵庫県副知事、その後兵庫県知事(第48代-52代)として兵庫県政史上最多の5期20年にわたり県政を牽引。また初代関西広域連合連合長(10年間)などを務めた。現在、公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構特別顧問。

〈基調講演(2)〉



星野 俊也氏(ほしの としや)

国連合同監査団(JIU)監査官

上智大学外国語学部卒。東京大学(学術修士)、大阪大学(国際公共政策博士)。在米日本大使館専門調査員、プリンストン大学客員研究員、日本国際問題研究所主任研究員、大阪大学理事・副学長、国連日本政府代表部大使などを歴任。大阪大学名誉教授。2023年1月より国連システム合同監査団(JIU)監査官。専門は国際政治学、国連外交、SDGs/ESG、平和構築、人間の安全保障。

〈パネルディスカッション・パネリスト〉



阿南 惟茂氏(あなみ これしげ)

元駐中国日本国特命全権大使

東京大学法学部卒業。ハーバード大学修士。1967年4月外務省入省。情報調査局企画課長、アジア局中国課長、大臣官房会計課長、在アトランタ総領事、駐中華人民共和国公使、アジア局長、内閣官房外政審議室長、駐中華人民共和国大使、(独)国際交流基金日中交流センター所長などを歴任。

〈パネルディスカッション・パネリスト〉



芹田 健太郎氏(せりた けんたろう)

神戸大学名誉教授

1941年旧満州生まれ、1963年京都大学卒業、神戸大学大学院国際協力研究科長、国際人権法学会理事長、総理府(現内閣府)国際平和協力本部人道救援物資協力問題検討委員会座長、NPO法人「CODE 海外災害援助市民センター」初代代表理事、(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構研究部長、京都ノートルダム女子大学長などを歴任。2017年瑞宝中綬章。現在、神戸大学名誉教授、(公財)兵庫県国際交流協会評議委員長。著書に『国際人権法』、『芹田健太郎著作集』(全13巻)など多数。

〈パネルディスカッション・パネリスト〉



河田 恵昭氏(かわた よしあき)

人と防災未来センター長

関西大学社会安全学部特別任命教授・社会安全研究センター長。工学博士。専門は防災・減災・縮災。京都大学名誉教授。2007年国連SASAKAWA防災賞、2009年防災功労者内閣総理大臣表彰、2010年兵庫県社会賞受賞、2014年兵庫県功労者表彰、2016年土木学会功績賞、2017年アカデミア賞、2018年神戸新聞平和賞受賞。

〈パネルディスカッション・パネリスト〉



宮崎 桂氏(みやざき かつら)

独立行政法人国際協力機構(JICA)理事

上智大学外国語学部卒業、1988年4月富士銀行(現みずほ銀行)を経て1992年1月国際協力事業団(現JICA)入構。企画部総合企画課長、経済基盤開発部次長、審査部次長、社会基盤・平和構築部審議役兼ジェンダー平等・貧困削減室長、タイ事務所長、ガバナンス・平和構築部長など歴任。2022年10月より(独)国際協力機構(JICA)理事。